平成28年度墨田区予算案

~ すみだの"夢"実現プロジェクト~



平成28年2月12日 SUMIDA CITY

目次

- ·予算概要(抜粋)
- ・平成28年度当初予算案と平成27年度当初予算の比較
- ・「暮」子育て支援を充実させ、笑顔があふれるまちをつくる
- ・「暮」地域力日本一の住んでいて良かったまちをつくる
- ・「働」活躍したい人が輝くチャンスをつかめるまちをつくる
- ・「訪」さまざまな交流が生まれる憧れのまちをつくる
- ・すみだ北斎美術館オープン関連事業
- ・シティプロモーション戦略
- ・その他

平成28年度

予算概要(抜粋)

墨田区

1 平成28年度予算編成の 基本的考え方

「すみだの夢実現構想の達成に向けた、新たな 基本計画のキックオフ となる予算」 1 山本区長が編成 する初の予算として、 構想の達成をめざし、 新基本計画事業等の 新規施策に着手

3 更なる行財政 改革を推進し、 強固な財政基盤を 確立 2 山積する区政の 課題解決に向けて、 新たな発想と スピード感を持って 果敢に取組む

2 平成28年度予算と 区政運営の取組方針(1)

方針 ¹ 新基本計画の着実な推進

> 現基本計画の達成度など総括を踏まえるとともに、10年先の本区の姿や社会 経済状況を見極めた新たな施策体系に基づく施策·事業の展開

> 東京オリンピック·パラリンピック関連事業をはじめ、28年度から着手する必要がある事業の確実な予算化

2 平成28年度予算と 区政運営の取組方針(2)

方針 2 女性·子ども·若者など多様な 地域人材の活躍推進

- 「一行政や各分野における女性の活躍推進、区内企業へのワーク・ライフ・バランス等の普及啓発など、 女性も男性も共に働きやすい環境づくりを推進
- 安全かつ安心して妊娠・出産・子育てができる環境整備、幼児教育・保育・子育て支援の「量的拡大」 及び「質の向上」による、子育て支援の一層の充実
- 経済的に厳しいひとり親や多子世帯への支援の充実、児童虐待防止対策の強化など、子どもの貧困 対策への総合的な取組
 - 策定予定の教育施策大綱に基づき、知・徳・体のバランスのとれた、夢と希望にあふれる"すみだ" らしい子どもたちの育成
 - 若者のチャレンジや職業的自立支援、生涯現役社会実現に向けた高齢者就業等の促進、障害者の 活躍推進
 - 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた「おもてなしの心」を育む区民運動の展開による、 "地域力日本一"のまちづくりへの取組

2 平成28年度予算と 区政運営の取組方針(3)

方針 3

総合戦略等の推進による

区内産業・観光の活性化と

芸術・文化の振興

本区の地域資源・技術を活用した商品・サービスのブランド化を発展させ、国内外への販路拡大を推進

経営革新や創業支援の充実と、地域全体で事業を承継させる取組

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた、インバウンド観光への取組

東京スカイツリーに加え、葛飾北斎など江戸以来の伝統文化を活かし、舟運や循環バスを取り入れたまち歩き観光の推進

北斎美術館やトリフォニーホール等の文化・音楽の拠点と、区内の芸術・文化団体・NPO などの地域力を背景に、すみだならではの芸術・文化の振興

2 平成28年度予算と 区政運営の取組方針(4,5)

方針 4

安全・安心を実感できるまちづくりの推進

首都直下型地震を想定した木造密集市街地の改善による「燃えない壊れないまちづくり」の 実現や、都市型水害等の自然災害への対策による積極的な施策展開

空き家対策や防犯対策を中心に、安全・安心が実感できるまちづくりに向けた施策の強化

方針 5

更なる行財政改革の推進

「選択と集中」、「民間感覚」と「スピード感・コスト意識」を重視した行政運営

「施策・事業のゼロベースでの見直し」と、新規事業の展開に当たっての民間的発想の導入

持続可能な強固な財政基盤の構築

平成28年度当初予算案と平成27年度当初予算の比較

一般会計 109,711百万円 一般会計 110,387百万円

(+676百万円)

国民健康保険特別会計 34,024百万円 国民健康保険特別会計 33,717百万円 (-307百万円)

介護保険特別会計 18,134百万円 介護保険特別会計 19,180百万円

(+1,046百万円)

後期高齢者医療特別会計 5,020百万円 後期高齢者医療特別会計 5,067百万円

+47百万円)

平成27年度当初予算 166,889百万円 平成28年度当初予算案 168,351百万円(+1,462百万円)

平成28年度一般会計歳入歳出予算(案)

(歳入)						(単位:千円)					
科 目	平成28年度		平成27年度		比較増減						
予算	額構	睛成比(%)	予 算 額	構成比(%)	増 減額	増 減率(%)					
1 特 別 区 税 22,	923,000	20.8	22,550,000	20.6	373,000	1.7					
2 地 方 譲 与 税	331,000	0.3	339,000	0.3	8,000	2.4					
3 利 子 割 交 付 金	172,000	0.2	377,000	0.3	205,000	54.4					
4 配 当 割 交 付 金	836,000	0.8	682,000	0.6	154,000	22.6					
5 株式等譲渡所得割交付金	484,000	0.4	412,000	0.4	72,000	17.5					
6 地 方 消 費 税 交 付 金 6,	061,000	5.5	6,058,000	5.5	3,000	0.0					
7 自動車取得税交付金	146,000	0.1	84,000	0.1	62,000	73.8					
8 地 方 特 例 交 付 金	146,000	0.1	144,000	0.1	2,000	1.4					
9 特 別 区 交 付 金 38,	753,000	35.1	38,719,000	35.3	34,000	0.1					
10 交通安全対策特別交付金	35,000	0.0	38,000	0.0	3,000	7.9					
11 分 担 金 及 び 負 担 金 2,	524,827	2.3	1,855,649	1.7	669,178	36.1					
12 使 用 料 及 び 手 数 料 2,	159,517	2.0	2,164,579	2.0	5,062	0.2					
13 国 庫 支 出 金 20,	797,783	18.8	21,054,145	19.2	256,362	1.2					
14 都 支 出 金 7,	438,007	6.7	7,407,761	6.8	30,246	0.4					
15 財 産 収 入	88,070	0.1	95,779	0.1	7,709	8.0					
16 寄 付 金	225,300	0.2	224,550	0.2	750	0.3					
17 繰 越 金 1,	500,000	1.4	1,500,000	1.4	0	0.0					
18 諸 収 入 1,	401,148	1.3	1,473,750	1.3	72,602	4.9					
19 繰 入 金 1,	019,348	0.9	1,231,787	1.1	212,439	17.2					
20 特 別 区 債 3,	346,000	3.0	3,300,000	3.0	46,000	1.4					
合 計 110,	387,000	100.0	109,711,000	100.0	676,000	0.6					
					†数未整理につき変	動ある見込み)					

		(歳出)									(単位:千円)
	科目			平 成 28 年 度		平 成 27 年 度		比較増減			
			Ħ			予 算 額	構成比(%)	予 算 額	構成比(%)	増 減額	増 減率(%)
1	議		会		費	666,992	0.6	712,646	0.6	45,654	6.4
2	総		務		費	8,455,563	7.7	8,749,008	8.0	293,445	3.4
3	X	民	生	活	費	5,326,936	4.8	5,760,916	5.3	433,980	7.5
4	資	源	環	境	費	3,863,765	3.5	3,812,991	3.5	50,774	1.3
5	民		生		費	60,820,344	55.1	60,147,947	54.8	672,397	1.1
6	衛		生		費	3,774,941	3.4	3,769,227	3.4	5,714	0.2
7	産	業	観	光	費	1,904,351	1.7	1,931,893	1.8	27,542	1.4
8	土		木		費	8,987,341	8.1	9,133,681	8.3	146,340	1.6
9	教		育		費	12,567,936	11.4	11,392,583	10.4	1,175,353	10.3
10	諸	支		出	金	3,918,831	3.6	4,200,108	3.8	281,277	6.7
11	予		備		費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
		合		計		110,387,000	100.0	109,711,000	100.0	676,000	0.6
		(計数未整理につき変動ある見込み)								変動ある見込み)	

"暮らし続けたいまち"の実現

~ 子育て支援を充実させ、笑顔があふれるまち~

すみだっ子の笑顔があふれる場所!

保育施設・学童クラブの徹底整備

予算額(拡充) 284,819千円 問合せ 子育て支援課長 小倉 孝弘 子ども課長

杉崎 和洋

内線3441

内線3451

事業の概要

1 認定こども園移行準備

【スケジュール】

平成28年度:移行準備

平成29年度:八広保育園、たちばな保育園を認定こども園に移行

する。以降、順次、認定こども園に移行する。

2 私立保育所等の整備費助成

- ·認可保育所等を新設する民間事業者に対し、施設整備費の一部 を助成する。
- ・平成31年度までの整備計画上の供給数である認可保育所999人分、 小規模保育所76人分の早期達成を図る。
 - ○認可保育所

平成31年度までの整備計画分を前倒しで整備する。

小規模保育所

平成30年度整備計画分1園を2年前倒しで整備する。

3 学童クラブの増設

- ・錦糸小学校通学区域内に定員40人程度の学童クラブを整備する。
- ·4月から、学童クラブ2室(さくら橋コミュニティーセンター:36人増 江東橋児童館:10人増)の受け入れを拡充する。
- ·4月から、両国小学校通学区域内に定員25人の学童クラブを開設する。 平成27年度に工事実施済

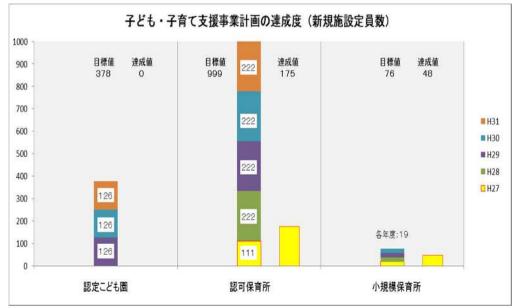
区の整備支援を活用した保育所新設



(小規模保育所)ちゃのま保育園 咲

(認可保育所) すみだ川の ほとりに笑顔 咲くほいくえん





目標値は平成27年度~31年度に整備する数値。達成値は平成28年度4月1日時点の予想値



は宝!子どもがいっぱいの家族を応援!

就学応援事業

(多子世帯の子育て応援事業)

予算額(新規) 12,000千円 問合せ 子育て支援課長 小倉 孝弘

内線3441

事業の概要

1 概要

3人以上の子がいる多子世帯で、第3子以降の子が小学校に入学 する場合に、入学お祝い金(こども商品券)を支給する。

2 対象

次の と を満たす世帯の世帯主

3人以上の子を養育していて、第3子以降の子が平成28年度に 小学校へ入学する世帯

平成28年4月6日(区立小学校入学式の日)から7月1日まで区 内に住民登録がある世帯

3 交付内容

こども商品券()50.000円分を交付

こども商品券

おもちゃ、子供服、子供用品などと交換できるギフトカード。デパート、スー パー、書店などで使用できるほか、遊園地や水族館等の入場券としても使用 できる。加盟店は全国約5,000店舗。

4 スケジュール(予定)

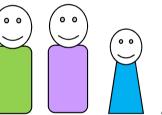
平成28年5月 対象世帯へ希望確認書を送付

平成28年6月 支給を希望する世帯からの希望確認書を受付

平成28年7月~ こども商品券を送付

事業イメージ

子は宝!子どもがいっぱい の家族を応援!









母 第1子 第2子

第3子以降が小学校に入学した世帯にこども商品券を交付 (50,000円分)





輝〈未来を応援!学ぶ心も育みます!

すみだの子ども未来応援事業

予算額(新規·拡充) 12,977千円 問合せ 生活福祉課長 三浦 博司

内線3311

1 子どもの新たな拠り所事業の実施(新規)

内閣府、文科省、厚労省、日本財団が中心となった官民連携による「子供の未来応援国民運動」に連動し、「子供の未来応援基金」を活用した取組を行う。

- ·放課後の子どもの居場所や食事の提供等 【対象】就学前(4歳頃) ~ 小学校低学年
- ·子どもの支援活動に草の根で取り組んでいるNPOを支援

2 学習塾等の通塾費用を支給(対象者拡大)

【新規対象者】生活保護受給世帯の小学4年生~6年生 平成27年度までは中学生のみ対象 【支給額】年間一人当たり10万円(限度) 【想定対象者数】30人

3 子どもの学習支援事業の充実(拡充 1か所 2か所) 生活困窮者自立支援法における任意事業として、無料 の学習会を実施する。

【対象】生活困窮世帯の中学生(生活保護受給世帯を含む)

事業のイメージ・その他



- 子どもの新たな拠り所事業
- 「子供の生きる力を育む モデル拠点事業」を誘致
- 「未来応援ネットワーク事業」を活用

日本財団が主体



学習環境整備支援
・学習塾等の通塾費用を支給
中学生のみを対象にしていた
が、「小学校4年生から」に、
対象を拡充



子どもの学習支援事業 無料学習会の実施 南部地区に新たに1か所増設 (昨年度は、北部1か所のみ) = 区内2か所で開設する。

すみだの子ども未来応援

子どもの貧困対策

世帯の自立助長・次世代育成



子どもが夢·希望を持てるまち 貧困の連鎖の防止

「生きる力(未来を切り拓〈力)」 「学ぶ心」を育てる

新米パパを応援します!

「パパのための出産準備クラス」の拡充

予算額(拡充) 2,905千円 問合せ 保健衛生担当部長 北村 淳子

内線3500

事業の概要

区内の妊娠届出数・出生数は年々増加している。「パパのための出産準備クラス」の参加希望者が増え、応募多数により抽選となっている。希望者全員が参加できるように、本事業を委託することで開催回数を増やし、だれもが参加できるようにする。

【実績】平成25年度13回、平成26年度14回、平成27年度17回(1月末) 【予定】平成28年度24回 *土曜日または日曜日に開催予定

1 対象

初めての出産を迎える、区内在住の夫婦

2 目的

父親としての自覚と育児方法などを習得する機会を設け、育児の準備をしてもらう。また、夫婦が力を合わせて育児する環境を整えることで、母親の育児ストレス及び育児不安の軽減を図る。

3 主な内容

・講習

妊娠期、出産、産褥期、新生児から生後3か月末までの保育について

·実技

パパの妊婦疑似体験・沐浴実習、おむつ交換

·情報交換

先輩パパの体験談またはグループワーク

パパのための出産準備クラス





【プログラム】

自己紹介(パパを中心に)

沐浴デモンストレーション 実習(沐浴・妊婦疑似体験・着替え、オムツ換え)

妊娠・出産のDVDの上映

先輩パパの体験談またはグループワーク

みんな集まれ!すみだの秘密基地!!

(仮称)子ども未来館

予算額(新規) 24,000千円 問合せ 子ども課長 杉崎 和洋

内線3451

事業の概要

1 施設の目的

様々な楽しい体験ができる遊具を備えた室内型プレイパークを整備し、子どもたちの体力の向上を図り、健全な育成をめざす。

【対象】乳幼児から小学生までを中心とする。

2 施設の内容(予定)

・キッズクライミングウォールやネット遊具などを設置する。 【所在地】京成押上線連続立体交差事業の高架下利用 (京成曳舟駅付近)

【延床面積】約700㎡

3 整備スケジュール

【平成28年度】内装設計

【平成29年度】内装工事、遊具制作·設置等

【平成30年度】竣工、平成30年度中オープン(予定)



NO孤育て!困ったときは"地域"が手助け·育てます

協力家庭制度の新設 (子どもショートスティ事業の拡充)

予算額(新規) 323千円

問合せ 子育て支援総合セン ター館長 村田 里美 電話5630-6351

事業の概要

1 事業内容

区が認定する家庭を"協力家庭"とし、利用要件に該当する子どもを短期間 (7日間以内)養育する制度を新設する。区内の家庭で養育することにより、保護者と子どもの生活環境を変化させず、日常生活を継続することができる。また、対象年齢について、施設養護では小学校4年生までである年齢を、協力家庭では、中学校3年生までと拡充する。

2 対象年齢

協力家庭:2歳から中学校3年生までの児童・生徒施設養護:生後7日目から小学校4年生までの児童

3 利用要件

保護者が下記の要件に該当する場合 病気、出産、けが等のために入院する場合 身体的または精神的な理由で体調が不良な場合 親族の疾病等によりその看護または介護にあたる場合 冠婚葬祭、出張等のため不在となる場合 事故または災害にあい、子どもの養育が困難な場合 その他、特に必要と認める理由がある場合

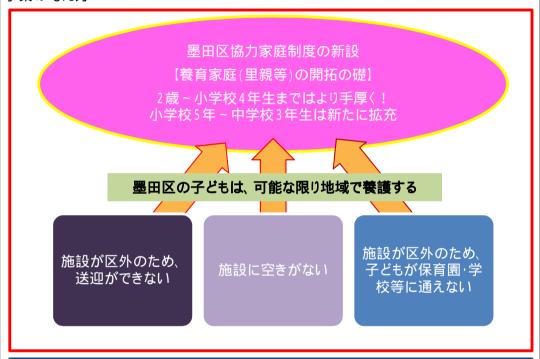
23区初!

23区初! ≤ 「なかまほいく」も実施

協力家庭制度の新設のほか、子育ての負担感、孤立を軽減することを目的として、子育て家族同士が つながり、ともに支え合える親子及び地域をつくる「なかまほいく」を行う。

【主な内容】「両国・文花子育てひろば」において募集し、集まった親子同士が お互いに子どもを預け合い、子育て力の向上や仲間づくり、子ども 自身の成長につなげる。

事業の考え方



社会的養護の推進について

- 国:「施設9割、里親1割」の割合を、平成41年度までに、施設養護、家庭的養護 (グループホーム)、家庭養護 (里親等)の割合を1/3ずつにする目標を設定 (児童養護施設等の小規模化及び家族養護の推進について 平成24年11月)
- 都: 平成41年度までに家庭的養護と家庭養護を社会的養護全体の6割とする (東京都社会的養護施策推進計画 平成27年4月)
- 区: 社会的養護推進のための啓発強化 (墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画 平成27年3月)

五輪で学ぶ、心・技・体!!!

オリンピック・パラリンピック 教育の推進

予算額(拡充) 13,400千円

問合せ 教育委員会事務局 指導室長 月田 行俊 内線5140

事業の概要

1 目的

墨田区立幼稚園、小・中学校の子どもがスポーツにより心身の調和的な発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善などその果たす役割を正し〈理解し、我が国と世界の歴史・文化・習慣などを学び交流することを通して国際理解を深める。

2 計画

(1)外部講師の招聘

学校にオリンピアン・パラリンピアン、アスリートやスポーツ指導者を招き、子どもとの直接的な交流を行う。

(2)体育関係用具の充実

子どもたちの体力向上のために、体育科の授業や体育的活動に必要な体育用品の充実を図る。

(3)おもてなし

おもてなしを通じて、多様な文化や特徴を受け入れるということについて考え、違いを認め、尊重し合う社会をめざそうという態度を育む。

3 平成28年度の取組

- (1)オリンピアン・パラリンピアン講師謝礼
- (2)体育関係消耗品等

なでしこジャパンの選手 【業平小】

心

おもてなしを通じて、多様 な文化や特徴を受け入れ るということについて考え、 違いを認め、尊重し合う。



国際交流を図る生徒たち

技

オリンピアン・パラリンピアン、アスリートやスポーツ指導者と子どもとの直接的な交流活動を行う。



体育用品の充実を図る。





パラリンピアン・ポッチャの選手 【東吾嬬小】



五輪の歴史・意義・国際親善世界の国の歴史・文化・習慣子どもの体力向上

世界に友達をつくろう!!

中学生海外派遣事業

予算額(新規) 1,700千円

問合せ 教育委員会事務局 指導室長 月田 行俊 内線5140

事業の概要

1 目的

平成29年度から中学2年生で海外派遣を実施し、現地の生徒との 交流、ホームステイ等をとおして学習成果を生かすとともに、国際社 会で活躍することもできる生徒を育成する。

2 事業内容

(1)対象

墨田区立中学校に在学の2年生

(2)人数

各中学校男女各1名 計20名

(3)選考方法等

各学校で希望者を募集 教育委員会で面接等により選考し決定

(4)開始年度

平成29年度 (平成28年度は計画・実施踏査)

(5)プログラム(予定)

事前研修

海外派遣

報告会:報告書作成

*毎年、校長を団長とする教員、教育委員会事務局職員で派遣スタッフを構成する。



スケジュール

H28.4月

・旅行代理店決定(プロポーザル等により選定予定)

5~6月

・代理店による事前調査

7~8月

・教育委員会事務局による実地踏査

H29年

·海外派遣開始(5月選考、6月事前研修開始、7月末10日間程度)

「いつでも」「だれでも」「どこでも」授業改善

教育の情報化推進

予算額(拡充) 468,922千円 問合せ 教育委員会事務局 参事 岩佐 一郎 内線5102

1 目的

区立小中学校全校の全教室で電子黒板等のICT機器を 整備し、ICTを活用した分かりやすい授業を実施する。

- 2 実施内容
- (1)ICT環境整備(小学校19校) H28年度から全校展開 平成26年度 モデル校 小学校3校、中学校2校整備 平成27年度 全中学校及び小学校3校に整備 平成28年度 小学校19校整備し、全校展開を開始
- ·整備イメージ 右写真のとおり(整備は夏季休業中を予定)
- ・整備のコンセプト

いつでも・・・各教室に電子黒板等を常設設置

だれでも・・・使いやすい環境を構築し、教員はもちろん

児童・生徒も活用

どこでも・・・普通教室だけではなく、特別教室でも活用

(2)教育の情報化推進に関する協定を締結 H27年度に2つの協定を締結

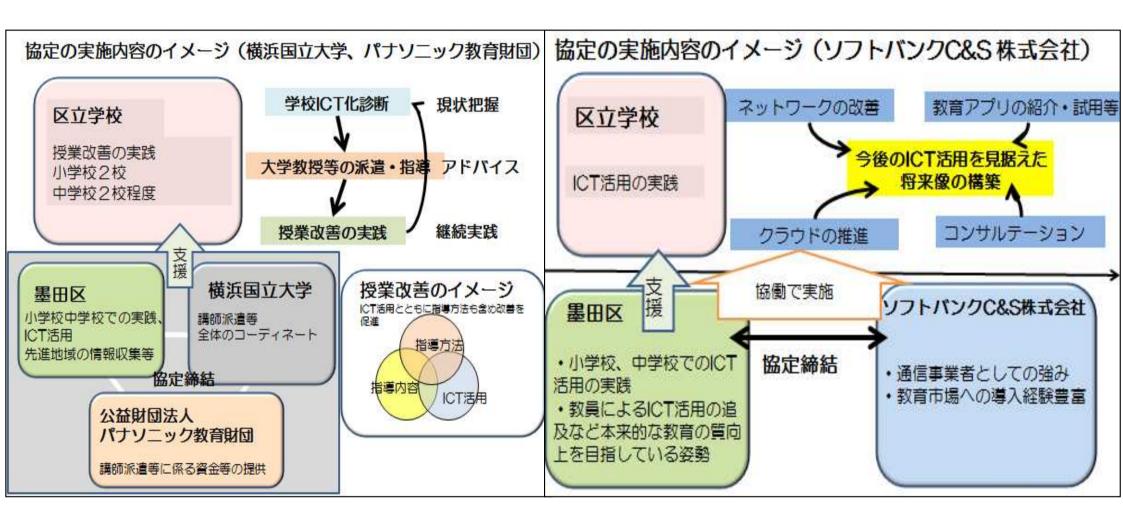


- ・公益財団法人パナソニック教育財団及び横浜国立大学
- ・ソフトバンク コマース&サービス株式会社 大学機関、事業者等と協働で教育の質向上に取り組む。

ソフトバンクコマース&サービス株式会社と協定を結んだ地方自治体は23区で初!



- ·各教室に電子黒板機能付きプロジェクター (スライドレールで黒板上を移動可能)や、 実物投影機を常設設置
- ・教員用にタブレット端末を配付



"暮らし続けたいまち"の実現

~地域力日本一の住んでいて良かったまち~

魅せます!すみだの底力

めざせ!「地域力日本一」

予算額(新規) 6,000千円 問合せ 区民活動推進課長 中山 賢治

内線5401

事業の概要

協治(ガバナンス)のまちづくりで、「地域力日本一」

地域の未来を語り合う、「フューチャーセッション」の手法を用いて、地域に主体的に関わる人材を発掘。区民と区との協働を推進する区民ファシリテーターを育成し、協治(ガバナンス)のまちづくりにより、地域力日本一をめざす。



フューチャーセッション

地域力の育成をめざし、この手法を使うのは23区初。

課題発見・解決手法の一つ、対話を通じて地域の未来像を共有。

おもてなしの心で「地域力日本一」

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、中学生が 外国人観光客への英語ボランティア活動などを行い、 「おもてなし」の心を醸成する。社会に役立つ体験を通じ て、地域に愛着や関心を持つ若い世代を育てる。

地域主体で「地域力日本一」

「地域力日本一」推進事業補助制度を創設し、地域の課題解決に主体的に取り組む区民の多様な活動を応援する。

地域の課題を区民同士が語り合う



外国人観光客への 「おもてなし」





地域の清掃活動や高齢者見守り活動

野菜大好き!ウォーキング大好き!

区民の健康寿命UP大作戦!

予算額(新規) 5,730千円 問合せ 保健衛生担当参事 岸川 紀子

内線3501

事業の概要

区民の健康寿命を延伸させるため、特に、健康を維持する上での基本となる「健康的な食習慣の習得」と「身体活動・ 運動の向上」について、重点的に取り組む。

健康的な食習慣の習得 = 野菜摂取量を増やす!

- 1 栄養摂取状況調査の実施 区立保育園・小・中学校での残菜調査、保育園・学校 関係者への聞き取り調査等 成人の栄養摂取量調査(対象1000人) 各世代の野菜摂取等状況について分析
- 2 野菜大好き!大作戦 プロジェクトチームを立ち上げ、野菜摂取量を増やすための 取組を検討し、実践に結びつける。

身体活動・運動の向上 = 歩数を増やす!

- 1 ウォーキング大好き!大作戦 プロジェクトチームの設置 楽しみながら歩〈ウォーキングマップの作成 民間活力を生かした実践事業の実施
- 2 健康増進運動事業の実施 日常生活に運動を取り入れるきっかけづくり 参加者の活動継続を支援

事業のイメージ・その他

野菜大好き!大作戦

成人1000人を対象とした 栄養摂取状況調査 関係機関との連携による 大規模な栄養摂取状況調査





野菜を手軽に摂取できるアイデアや 愛情レシピの募集・SNSでの紹介等

ウォーキング大好き!大作戦

民間企業等とのプロジェクトチームによる推進

区内を楽しみなが ら効果的に歩くウォー キングマップの作成

区内を歩く仕組みづくり 「ウォーキング×愛」(仮称)



「おもてなしの心」で笑顔あふれる元気なすみだ

ヘルス&マナーコミュニティの推進

予算額(新規) 5,020千円 問合せ 企画経営室参事 岩瀬 均

内線3721

事業の概要

1 事業目的

東京オリンピック・パラリンピックへ向けて、墨田区民にあいさつやマナーの習慣を広げ、区内に「おもてなしの心」を醸成し、世界中から 墨田区を訪れる人々に、「健康でマナーのよいまち すみだ」を発信する。

また、あいさつやマナーを広げる取組を通じて、地域活性化につげていく。

2 平成28年度の取組予定

地域参加型のマナー向上に関するさまざまな地域活動を実施していくにあたり、参加率を上げるインセンティブとして、参加に対するポイント付与を検討する。

ポイント制度の設計にあたっては、事業目的に賛同する区内企業 に広く協力を求め、区のみならず、区民、事業者と一体となって地域 活性化につながる制度をつくり上げていく。

3 平成27年度の取組

平成27年9月7日、本区と公益社団法人マナーキッズプロジェクトとの間で『墨田区から「おもてなしの心」を発信する事業に関する協定書』を締結した。



全員参加で、もっともっと安心を!

地域防犯力向上作戦

予算額(新規·拡充) 11,400千円 問合せ 安全支援課長 高橋 義之

内線3561

事業の概要

1 目的

個人や町会・自治会等の住民防犯組織の支援を強化するとともに、 区内事業者がより積極的に地域の防犯活動に参加できる仕組みをつ 〈ることにより、「全員参加」で地域防犯力を向上させる。

2 内容

(1)「見守り事業者登録制度」の新設

配達などで地域を回る事業者に「見守り活動事業所」として登録してもられ、仕事をしながら地域の「見守り活動」も行ってもらう。

(2)防犯・防火ガイドブックの更新・配布

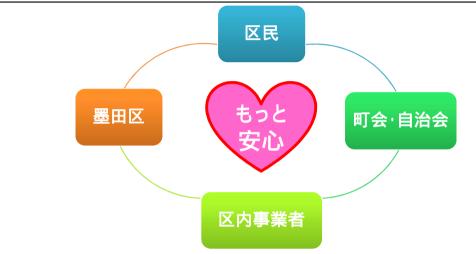
平成19年に発行したガイドブックを更新し配布する。主な変更点は、 子どもをねらった犯罪の現状や、特殊詐欺の手口等を紹介すること。 それらの犯罪に対し、自衛方法を具体的に紹介し役立ててもらう。

(3)特定の犯罪への注意喚起の徹底

特殊詐欺対策、自転車盗難防止、児童・生徒安全対策等について集中的に啓発し、被害を減らす。

(4)住民防犯組織の強化支援

町会・自治会等の住民防犯組織の活動をより積極的に支援する。 地域安全マップ作成講座の回数を増やす。 地域安全指導員の巡回などの機会を増やす。





防犯・防火ガイドブック (平成19年発行A4版22ページ)



地域安全マップ作りに取り組む区民



防犯パトロール

老朽危険家屋対策に、3本の支援の矢"新"登場

老朽危険家屋の除却費等助成

予算額(新規) 8,500千円 問合せ 安全支援課長 高橋 義之

内線3561

事業の概要

区民の安全な暮らしを守るため、危険な状態にある「老朽家屋」に 対し、3タイプの支援制度を新設する。

制度1 土地無償貸与を前提とした除却費の助成

- ・老朽家屋の除却跡地を、一定期間(原則10年を予定)区へ 無償貸与することを条件に、除却費を助成。
- ・貸与された跡地は、区が公共的な目的で利用する。

【助成金額】

除却丁事に要した費用 上限2.000千円

制度2 不良住宅を対象とした除却費の助成

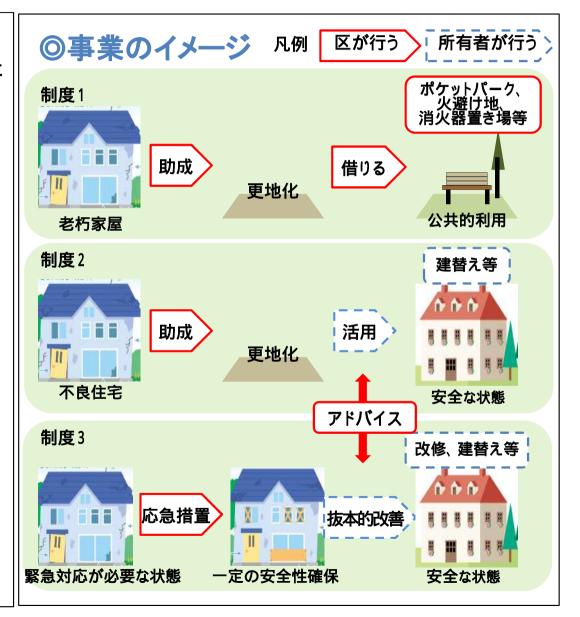
· 老朽家屋が、住宅地区改良法に規定する「不良住宅」に該当する場合に、除却費を助成。

【助成金額】

除却工事に要した費用の1/2 上限500千円

制度3 緊急応急危険排除事業

- ·資材落下のおそれ等、緊急に応急的な危険性の排除が必要な老朽危険家屋を、所有者からの申請に基づき、区が応急措置をする。
- ・措置後の一定期間内に、所有者自身による抜本的改善を 行うことが条件。



だれもが住みやす〈笑顔になれるまちをめざす!

障害者差別解消法への取組

平成28年度から障害者差別解消法が施行されることにともない、これまで実施してきた障害者理解啓発事業や施設のバリアフリー化などに加えて次の事業を実施することにより、障害者差別の解消を図る。

○平成28年度の取組

(1)障害者福祉課における取組

- ·墨田区職員対応要領の定着促進(不当な差別的取扱いの禁止、合理的配慮の提供)を図る
- ・墨田区地域自立支援協議会の専門部会で、障害者差別の解消 をめざして各種課題や好事例について、関係機関等と協議を進める
- ・講演会の開催や、啓発グッズなどにより、障害者差別解消のための 周知を図る

(2)その他の主な関連事業

- ア 施設・環境整備
 - ・すみだ北斎美術館周辺整備事業
 - ·步行者·自転車通行空間再整備事業
 - 道路バリアフリー整備事業
 - ·北十間川·隅田公園観光回遊路整備事業
 - ·観光回遊路整備事業
 - ·江東内部河川整備事業
- イ スポーツ(オリンピック・パラリンピック含む)・文化振興
 - ・東京オリンピック・パラリンピック競技会場周辺道路景観整備事業
- ウ 観光振興
 - ・ユニバーサルツーリズムの推進
- 工 区議会
 - ・本会議場及び委員会室への手話通訳の配置、磁気ループ装置の 設置

予算額(新規) 1,740千円

(障害者福祉課分のみ)

問合せ 障害者福祉課長 小板橋 一之 内線3361



自分で守る!地域で守る!!

障害者の災害対応力 パワーアッププロジェクト

予算額(拡充) 3,180千円 問合せ 障害者福祉課長 小板橋 一之 内線3361

事業の概要

各地で多発している災害。いざというとき、障害者はどう対応したらよいか。災害時における**生存率が健常者の半分**といわれる障害者。 その命を守るために必要なことを、障害のある方と地域の方々が ともに考えていくプロジェクト。

1 平成27年度の取組

本プロジェクトをスタート。障害者の災害対策の専門家 を交えたことが特徴。様々な障害(聴覚・視覚・肢体・知的・精神等)のある方々と、その家族、そして、その方々を支える地域の皆さんと一緒にワークショップや避難所宿泊訓練を実施。



専門家:認定特定非営利活動法人 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード。サンダーバードの自治体事業本格参加は23区初。

2 平成28年度の取組みとスケジュール

- (1)モデル地域で次の2点を実施(平成28年6月~平成29年1月)
 - ·ワークショップ(意見交換·啓発·研修等)の開催 *テーマは、「地域と障害者の連携」
 - ·障害のある方が参加する**防災訓練**の実施
- (2) **障害者向け防災パンフレット**の作成・配布(平成29年2月~3月)
 - ・ワークショップの実績等を踏まえた内容

みんなで障害者向け防災パンフレットを作成!





今後の課題がわかった平成27年度の宿泊訓練









「一生元気!」地域の支え合いの輪

介護予防·日常生活支援総合 事業

予算額(新規) 496,072千円

問合せ 介護保険課長 栗林 行雄

内線3491

高齡者福祉課長

福田 純子

内線3411

事業の概要

平成28年4月から新たに、介護予防・日常生活支援総合事業がスタート。要支援者 を対象とした「ホームヘルプ」と「デイサービス」が、介護予防・日常生活支援総合事業 に移行し、介護事業者のサービスをはじめ、多様な主体のサービスが充実。「心身機 能」だけでなく「参加」「活動」の視点を取り入れた介護予防を促進させる事業。



介護予防:

生活支援サービス事業

訪問型サービス 現行の訪問介護相当サービス 住民主体による支援サービス 社会福祉協議会・シルバー人材 センターによる家事援助

短期集中予防サービス

リハビリテーション専門職による 体力改善や生活改善のための相談 指導

通所型サービス 現行の通所介護相当サービス 短期集中予防サービス

スポーツクラブ等を活用した生活 機能を改善するための3~6か月 の通所サービス

現行相当でサービス継続



リハビリテー ション専門職が 在宅で相談指導





スポーツクラブ等 の通いの場

一般介護予防事業

体操教室、講演会 地域の通いの場支援

[平成28年度実施予定]

- ・パワートレーニング教室 ・筋力向上トレーニング教室
- ・街なか体操教室
- ・歩いてスッキリ運動教室
- ・フットケア講演会
- ・尿もれ予防講演会
- 歯科医師による□腔ケア講演会
- · 体力測定会
- ・介護予防サポーター養成講座 等、計16事業実施

リハビリテーション専門職活用 地域の介護予防自主活動への助 言・指導やケアマネジャー支援に より、自立支援を推進





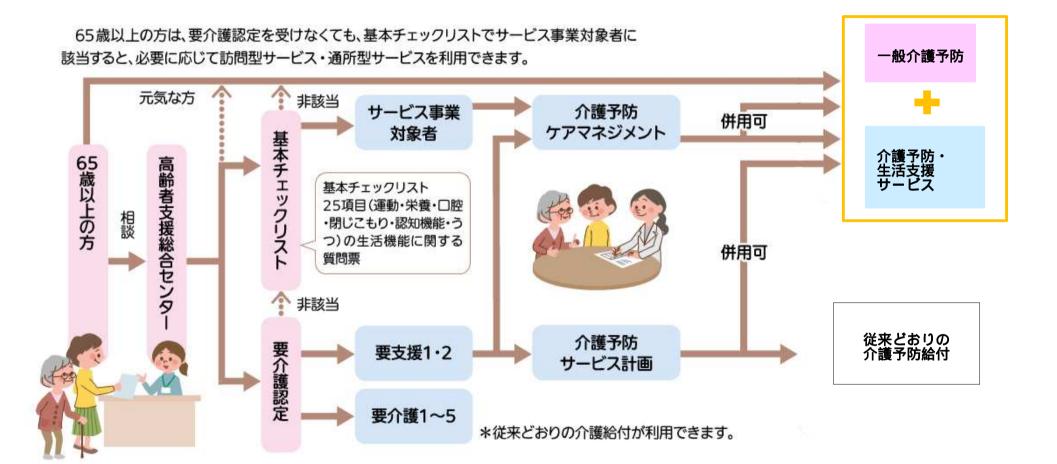








サービス利用の手順



"働き続けたいまち"の実現

~活躍したい人が輝くチャンスをつかめるまち~

世界に発信!「すみだのものづくり」

すみだ地域ブランド戦略の推進

予算額(拡充) 45,000千円 問合せ 産業経済課長 郡司 剛英

内線5431

事業の概要

1 内容

すみだの優れたものづくりや商品など「すみだの魅力」を区の内外に発信し、すみ だのブランド力向上と産業の活性化を図る。

- (1)**すみだモダンブランド認証事業**: すみだらしい付加価値の高い商品を、「すみだモダン」というブランド名で認証し、広〈PRする。
- (2)ものづくりコラボレーション事業:区内製造業者と国内外デザイナーなどのクリエーターとの協働により新商品を開発する。
- (3) 販路開拓·拡大事業: (1)(2)の商品を広〈PRし、国内外に販路を広げていく。

2 外部からの表彰(平成27年度)

- ・すみだ地域ブランド戦略の取組みに対し、「2015年度グッドデザイン賞」受賞
- ・クールジャパン戦略「TheWonder500」にすみだモダン認証商品から11商品が認定

3 平成28年度拡充事業

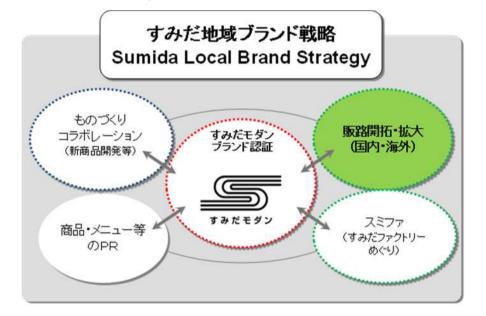
·国内販路開拓支援

展示会・催事等の出展をはじめ、区内ものづくり企業が自ら企画・実施する工場見学イベント「スミファ」(すみだファクトリーめぐり)の支援など、多様な手法による販路開拓を進める。

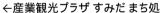
·海外販路開拓支援

「ワールド・デザイン・キャピタル・台北2016」への出展を見据え、「日本精造×台湾設計プロジェクト」による商品開発を進め、観光施策とも連携しながら、区長のトップ・セールスとともに、アジアマーケットの開拓を行う。

事業のイメージ・その他







↓台湾デザイン・エキスポ



実践でノウハウを身に付け、企業力をアップ!

新分野への参入促進

予算額(新規) 10,000千円 問合せ 産業経済課長 郡司 剛英

内線5431

事業の概要

1 目的

区内製造業者が成長分野(医療・介護・環境・エネルギー等)へ参入することを支援し、新たな販路や事業の創出と、区内産業の活性化につなげる。

2 内容

区内企業が、中小製造業の販路開拓を行っている営業代行・コンサル業者とともに営業戦略の策定や、ニーズ調査、営業等販路開拓活動を行い、新分野に参入するための人材を育て、ノウハウを身につける。

さらに、新分野への参入に成功した事業者の事例を公表し、他の区内製造業者への啓発とやる気の醸成につなげていく。

3 対象

成長分野への参入を希望する区内製造業者

4 実施方法





事業のイメージ・その他 新分野産業 参入 チャレンジ 【新分野への 参入希望事業者] 成功事例の公表 【他の区内事業者】 支援 【営業・戦略形成のプロ】 【主な支援内容】 現状分析、営業戦略の作成、営業対象リスト作成、テレマーケ ティング・アポイント獲得、アポイント先への訪問取引、フォロー、 成功事例の公表

新しいアイデアで未来が広がる!

新ものづくり創出拠点の整備

予算額(拡充) 42,000千円

問合せ 産業経済課長 郡司 剛英

内線5431

事業の概要

1 目的

国内での受発注は減少し、従来からの「下請加工」を続けるだけでは、区内企業が生き残るには困難な状況にある。その打開策の一つとして、新たな発想や革新的な方法でものづくりを行う企業や人材を区内に呼び込む拠点を整備する。それら拠点から沸き起こる区内企業との連携を通じて、地域におけるイノベーションを喚起することがねらい。

2 内容

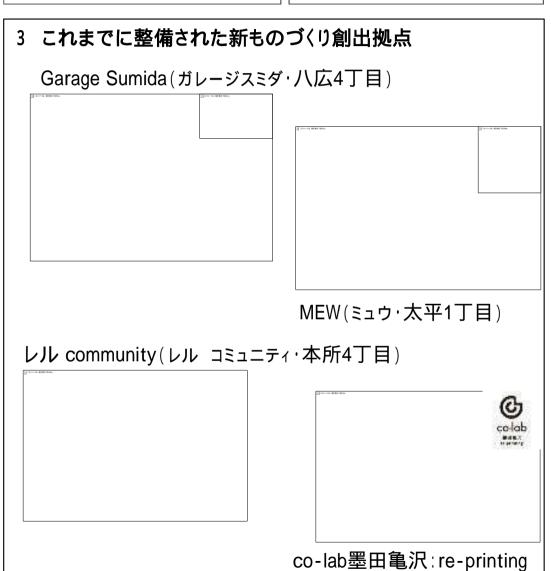
区内外の中小企業者から、区内企業と連携した新規事業計画の提案を募集。優れた事業に対して補助を行う。

【対象企業数】2社/年 【補助率】10/10

【補助金額】1社あたり上限20,000千円

【補助対象経費】

新規事業計画に係る機械設備等購入費 新規事業計画に係る事業推進経費 (区内企業との連携に係る経費等) 新規事業計画に係る物件等改修費



(コーラボすみだかめざわ:リ プリンティング・亀沢4丁目)

"ものづくりすみだ"の次代を担うのはキミだ!

すみだ若者人材発掘·就労 サポート事業

予算額 9,000千円 問合せ 生活経済課長 高橋 政幸

内線5421

事業の概要

1 内容

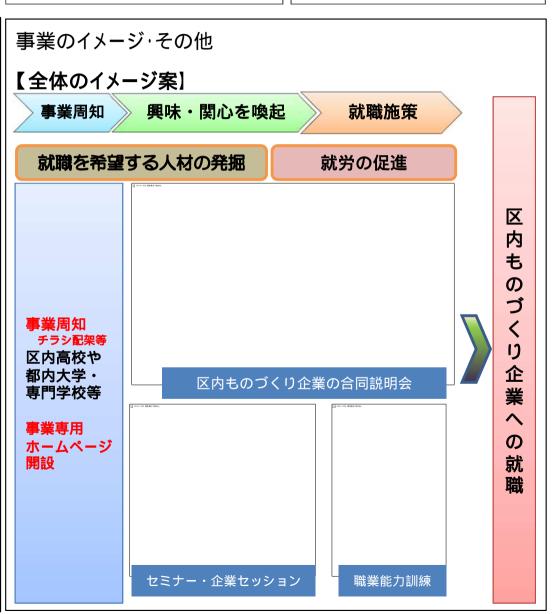
区のものづくり産業の未来を支える人材を発掘し、 就労へと結び付けていく取組み。若年層の就労支援 を強化するため、都の補助金(補助率10/10)を活用 し、平成27年度から実施している。平成28年1月末時 点で4名就職(決定)。今後もハローワーク墨田や都 の職業能力開発センターと連携して行っていく。

2 対象

39歳以下の若年求職者

3 主な取組み

- ・セミナーやイベントを通じた就労を希望する人材 の発掘
- ·若手社会人との懇談会や見学会等による区内企業の魅力発信
- ・合同企業説明会等による雇用マッチング



推進します!あらゆる場での女性の活躍

女性の活躍推進

予算額(拡充) 6,557千円

問合せ 人権同和·男女共同参画 課長事務取扱 総務部長 鈴木陽子 内線3800

事業の概要

1 内容

国では成長戦略の1つとして、社会のあらゆる分野での 女性の活躍を推進することとしている。

区では、「女性が働き続けるための支援」「女性が再び 仕事をするための支援」「男性の育児参画の推進」「区内 企業向けWLB推進」の4つを柱として、男女共同参画の推 進と併せ、個々のライフステージや職場において女性も男 性も輝き活躍できるように事業を展開する。

2 展開事業等

- ・働く女性向け講座
- ·就職前の女性向け能力開発講座 (新規)
- ・女性のための再就職支援セミナー (拡充)
- ・子育て中の母親向け講座
- ・男性子育て参画講座
- ・ワーク・ライフ・バランスセミナー
- ·区内事業所対象のワーク·ライフ·バランス に関する実態調査 (新規)

就職前の女性向け能力開発講座(新規)については、 別資料で説明する。

- ・働く女性向け講座
- ·就職前の女性向け 能力開発講座(新規)
- ・女性のための再就職 支援セミナー (拡充)
- ・子育て中の母親向け 講座

女性が働き 続けるため の支援

女性が再び 仕事をする ための支援

女性の活躍推進事業

男性の育児参画の推進

区内企業向け WLB推進

・男性子育て参画講座

・ワーク・ライフ・バランス セミナー・ワーク・ライフ・バランス に関する実態調査(新規)



女子学生、未来への第一歩! **就職前の女性向け能力開発講座**

予算額(新規) 416千円

問合せ 人権同和·男女共同参画 課長事務取扱 総務部長 鈴木陽子 内線3800

事業の概要

1 内容

就職前の女子大学生及び専門学校生を募り、すみだ女性センターのインターンシップ生として、男女共同参画推進講座を企画・運営してもらう。

就職前の女子学生が企画立案、広報戦略、集団をまとめる方法などを学び、自信をつけることで、将来の職業生活の中で各人の能力を発揮できるようにする。

また、性別にとらわれない職業選択や意思決定の場への積極的な参加を促す一助とする。

2 カリキュラム

- ・仕事の進め方(ビジネスマナー等含む)
- ·男女共同参画基礎講座(DV予防啓発含む)
- ・参加学生の自主活動(コーディネーター等の指導、随時)
- ・参加学生が講座実施(事前準備、当日の運営、進行)
- ・振り返り、1年間のまとめ

学 生

- ビジネススキルアップ
- 働き続けるためのキャリアプランを立てる力の向上

大 学 専門学校

- 学生の職業体験場所の確保
- 学校のPR

すみだ女性` センター(区)

- 20~30歳代の女性への男女共同参画推進の啓発
- 新たな発想による講座の実施
- 女性の活躍推進、M字カーブの解消

スケジュール(案)

時期	項目
5~6月	参加学生の募集
7月~	講座企画·立案(自主活動)
1月~	広報·集客(自主活動)
2~3月	講座実施
3月	振り返り、まとめ

経済状況に左右されない「強い」区内企業群を!

(仮称)墨田区産学官金連携 推進会議の創設

予算額(新規) 453千円 問合せ すみだ中小企業センター 館長 瀬戸 正徳 電話3617-4351

事業の概要

1 目的

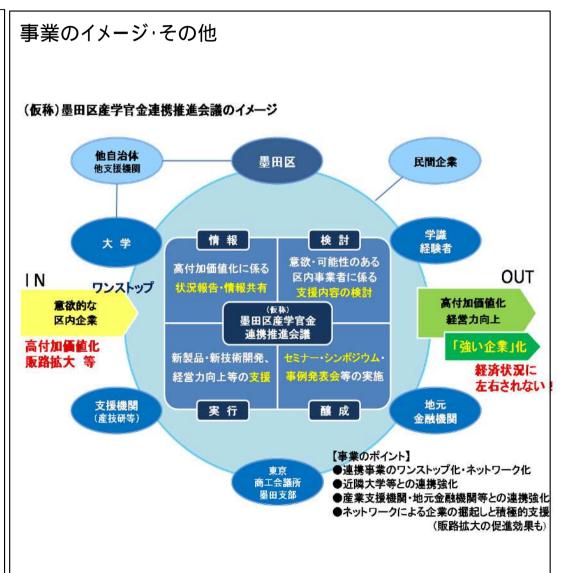
- (1)墨田区と大学、産業支援機関·研究機関、金融機関等 「産学官金」の連携強化
- (2)窓口のワンストップ化・ネットワーク化
- (3)事業の高付加価値化に意欲的な製造業を主とする区内事業者を情報面·資金面等、多面的に支援
- (4)経済状況に左右されない「強い」区内企業群を創出

2 内容

- ・各機関との情報交換
- ・区内事業者への支援内容検討
- ・セミナー・シンポジウム·事例発表会等の 実施
- ・区の産学官金連携に係る方向性の検討

本事業は、都「産業集積活性化支援事業」(対象経費の 1/2または1億円以内、3年間)を活用





"訪れたいまち"の実現

~ さまざまな交流が生まれる憧れのまち~



生まれ変わる吾妻橋 新たな水辺の賑わい

吾妻橋

Waterfront Regeneration

予算額(新規) 50,000千円

問合せ 観光課長

金子 明

内線5481

道路公園課長 天海 晴彦

内線5051

事業の概要

1 目的

観光振興プランに掲げる「水都すみだの再生」に向け、東京スカイツリーと隅田川を一望できる吾妻橋エリアにおいて、水辺環境(Waterfront)の革新・刷新(Regeneration)を図る

2 概要

(1)「リバーサイドカフェ」の誘致

隅田川沿いの公園内に「リバーサイドカフェ」を開設する民間事業者を公募する。

【設置場所】吾妻橋一丁目23番先(隅田川緑道公園内の一部) 【公募面積】180㎡程度

(2)マルシェ(産直市)等の開催

地元店舗や区内特産品のPRの場とするほか、全国から農産物等の出展者を集めたマルシェ(産直市)等を開催する。

マルシェ(産直市)

【日程】月に1回(土曜日・日曜日)

【会場】墨田区役所2階うるおい広場、隅田川緑道公園

【出展団体】100店舗程度

3 スケジュール(予定)

(1)「リバーサイドカフェ」の誘致(予算額 30,000千円)

平成28年4月以降:施設開業事業者公募

平成28年秋~:ライフライン整備工事

平成28年秋~:施設建設工事(民間事業者) 平成29年3月:「リバーサイドカフェ」オープン

(2)マルシェ(産直市)等の開催(予算額 20,000千円)

平成28年4月~:事業検討 平成28年8月:第1回目開催

事業のイメージ・その他



←リバーサイド カフェイメージ図



マルシェ(産直市) イメージ→

変わる!両国のまち

両国 Navigate Regeneration

予算額(新規) 23,892千円 問合せ 観光課長 金子 明

内線5481

事業の概要

1 目的

江戸時代から続〈文化や観光資源が集積する両国エリアにおいて、観光 案内機能を革新・刷新(Regeneration)させ、両国エリアの観光回遊性を高め ていく。

2 両国観光案内所の移転

両国二丁目にある両国観光案内所をすみだの玄関口であるJR両国駅西口旧駅舎内に移転する。外国人を含めた多くの観光客に対し両国エリアをはじめとしたすみだの魅力を余すことなく案内する。

(1)移転後の施設概要

【場所】JR両国駅西口旧駅舎内【面積】約50㎡

【内容】観光案内カウンター、観光PRコーナー、すみだ産品の展示販売、 まち歩きガイドツアーの催行など

【開館時間】午前10時~午後7時(予定) *年中無休

(2)開設時期

平成28年11月下旬予定

- 3 両国花火資料館のリニューアル
 - (1)リニューアルの主な内容等

施設整備

- ・館内のリニューアル
- ・外国語に対応したパネル制作や展示物の紹介
- ·館内で放映する映像制作等 開館日の増

11~4月は、日曜日を開館(従来は閉館)

(2)リニューアル後開館時期: 平成28年秋以降

両国花火資料館(現在の開館情報) 【入館料】無料 【場所】両国二丁目10-8(住友不動産ビル1階)【開館時間】正午~午後4時 【開館日】5·6·9·10月 = 木~日曜日 7·8月 = 毎日 11~4月 = 木~十曜日

両国観光案内所から見どころ・食べどころへ



両国花火資料館:イメージ





ウェルカムすみだ!誰にでもやさしい観光地へ

ユニバーサルツーリズム推進 事業

予算額(新規) 3,000千円 問合せ 観光課長 金子 明

内線5481

事業の概要

1 事業概要

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、国内外から多様な旅行者を迎えるにあたり、区内の観光地におけるバリアフリー状況等を踏まえて、障害者等(肢体不自由者、視覚障害者、歩行が困難な高齢者など)に最適な観光モデルコースを構築する。

2 平成28年度実施内容

把 握

- ・障害者等のニーズ調査
- ・区内観光資源のバリアフリー状況調査

検 討

・観光モデルコース案の設定及び実地調査

検 討

・モニターツアー実施、検証

事業のイメージ・その他

平成28年度

バリアフリー状況等の把握



モニターツアーの実施



平成29年度

旅行会社等と連携した ユニバーサルツーリズム



"歴女"もそうじゃない人も、来て観て触れて楽しんで!

幕末と梅若伝説を感じる「歴史文化公園」の整備

予算額(拡充) 44,000千円 問合せ 道路公園課長 天海 晴彦

内線5051

事業の概要

榎本武揚像と梅若塚跡のある「区立梅若公園」を改修し、公園利用者に歴史・文化を伝える「歴史公園」として整備する。

1 目的

(1)公園の魅力向上 地域に点在する文化財等の貴重な地域資源を活かした公園を改修す ることにより、公園利用者に歴史·文化を伝える魅力ある公園とする。

(2)区内観光回遊性の促進

平成27年度に整備した、勝海舟ゆかりの両国公園に続き、同じ幕末に活躍した榎本武揚ゆかりの公園を整備することにより、『幕末維新コース』として、歴史文化公園ならではの観光動線確保をめざす。

2 施設概要

【公園名】墨田区立梅若公園 【所在地】堤通二丁目6番10号 【敷地面積】1,267,32m

3 整備内容(右記「整備イメージ」参照)

梅若伝説発祥の地である梅若塚の解説板の設置幕末・明治の幕臣・政治家であり晩年を向島で過ごした榎本武揚の銅像の解説板設置 スロープ設置によるバリアフリー化

4 これまでの取組

平成25年度 幸田露伴ゆかりの「露伴児童遊園 (東向島一丁目7番11号)」整備 平成27年度 勝海舟ゆかりの「両国公園

(両国四丁目25番3号)」整備





"安全・安心・潤い"のシンボルロード

歩行者・自転車にやさしい道

予算額(新規) 25,000千円 問合せ 道路公園課長 天海 晴彦

内線5051

事業の概要

1 目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催へ向け、国内外から多くの来街者が見込まれることから、観光の主要動線として予想される路線の歩行者・自転車の通行空間を分離して、安全で快適な道路利用環境の構築を図る。

また、既存の街路樹(プラタナス)を花の咲く街路樹へ植え替えることにより、通行者に潤いと安らぎを与える通りへと再整備する。

2 整備内容

【区役所通り】(延長2.2km:浅草通り~新大橋通り)

- ・自転車レーンの設置
- ・歩道のバリアフリー化
- ・花の咲〈街路樹への植替え(ヒトツバタゴ:予定)

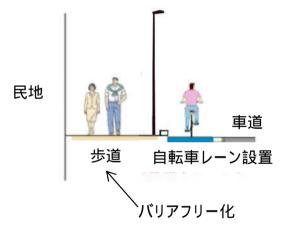
3 整備スケジュール

平成28年度 測量·設計委託

(延長1.4km:浅草通り~京葉道路)

平成29年度~ 整備工事

事業のイメージ・その他





区役所通りイメージ図



花の咲〈街路樹へ

外国人にも、わかりやすい道案内

道路標識を英語表記化へ!

予算額(拡充) 6,750千円 問合せ 道路公園課長 天海 晴彦

内線5051

事業の概要

1 目的

隅田川花火大会や大相撲といった江戸時代以来の伝統文化や東京スカイツリー®など多彩な観光施設を有する本区において、国内外を問わず来街者が訪れやすいまちづくりを目指し、観光回遊の目印である道路標識の英語表記化を行う。

2 整備内容

現在、ローマ字表記等になっている道路案内標識を英語表記化へ改善する。

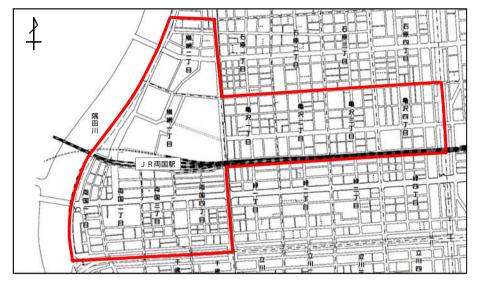
平成27年度に国土交通省、東京都と連携し、東京スカイツリー[®]周辺地区について英語表記改善を行った。

平成28年度以降の整備にあたっては、観光案内所の強化や主要 観光エリアの回遊性向上を図るため、両国地区及び吾妻橋地区から 優先して整備し、最終的には区内全域を整備する。

3 整備スケジュール

平成28年度 約20基 両国地区を予定

対象箇所(予定)



事業のイメージ





旧安田庭園前 Kyu-yasuda Garden





両国駅西口 Ryogoku Sta.-W

全自動で利用しやすい!

機械式地下自転車駐車場の 整備

予算額(新規) 13,000千円 問合せ 土木管理課長 田中 正明

内線5001

事業の概要

1 目的

駅周辺の放置自転車を減少させ、安全で快適に移動できる歩行者 空間を確保するため、自転車駐車場を整備する。

2 施設概要

【建 設 地】 錦糸町駅南口区画街路2号線脇

(江東橋二丁目18番先)

JR錦糸町駅、東京メトロ錦糸町駅から約200m

建設地面積 約350㎡

【施設規模】機械式地下自転車駐車場 2基

収容台数 500台程度

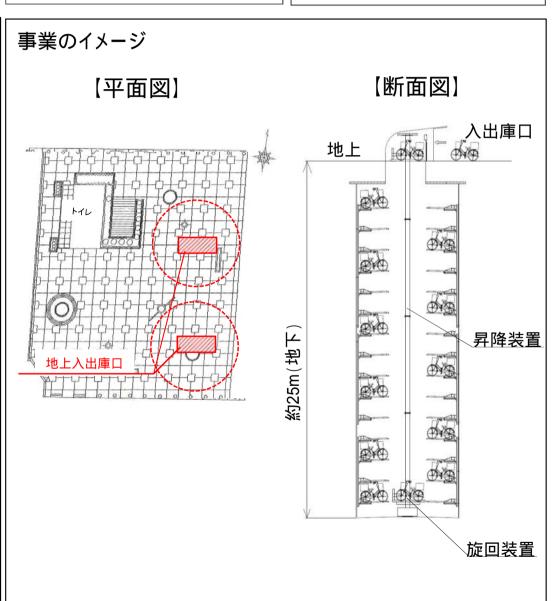
3 整備スケジュール

【平成28年度】 地盤等調査、地下埋設物撤去工事 駐車場整備事業者選定

【平成29·30年度】駐車場整備工事(平成31年4月供用開始予定)

4 平成28年度の取組

- ·地盤等調查
- ·地下埋設物撤去工事
- ・駐車場整備事業者選定 プレゼンテーション等により事業者を選定する。



すみだ北斎美術館オープン関連事業



まち全体でお祝い!成長し続ける美術館誕生 すみだ北斎美術館開館に向けて

事業の概要

11月22日にオープンする「すみだ 北斎美術館」をまち全体で盛り上げる機運を醸成するために、区民・事業者・区等が連携し、区内各所で様々なプロモーション活動やイベントを展開する。

主な関連イベント

- (1)ま**5処でのPR展示、民間事業者との連携事業など** 【問合せ】区民活動推進部参事 鹿島田 和宏 内線4510
- (2)(仮称)北斎芸術祭

アート企画(音楽·美術·舞踏等)を募集し、北斎ゆかりの 地を中心に区内各所(未定)で実施

【問合せ】文化振興課長 江藤 一樹 内線5451

- (3) **北斎にゆかりのある名所、旧跡等を巡る「まち歩き」** 【問合せ】観光課長 金子明 内線5481
- (4)**障害者未来アートプロジェクトinすみだ** 北斎をイメージした障害者によるアート作品を全国から公 募し、展覧会を実施

【問合せ】障害者福祉課長 小板橋 一之 内線3361

(5)花と緑で「すみだ 北斎美術館」PR大作戦 区民ボランティアと協働で、区が所蔵する北斎画を季節の草花で再現し、開館日までのカウントダウンも表示 【問合せ】環境保全課長 笠原 正美 内線5461



すみだ北斎美術館

<u>障害者未来アート</u> <u>プロジェクト</u> <u>inすみだ</u> イメージ



シティプロモーション戦略

増やします! 墨田区を魅力的だと思う人&区民の誇り

すみだの魅力をプロモーション!

予算額(新規) 8,800千円

問合せ 広報広聴担当課長 前田恵子

内線3611

事業の概要

1 目的

地域の魅力をブランド化し、区内外に発信することで、地域に対する愛着や誇り、共感を醸成する。これを継続的に発展させることで、すみだのイメージアップを図る。

2 主な事業内容

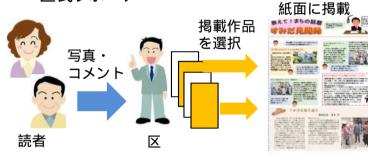
(1)区民や中·高生とのコラボによる区報制作 区民レポーター(すみだ見聞録) 写真募集(自由投稿型フェイスブックと連動) 中·高生とのコラボによる紙面作成 友好都市との紙面交換



- (2)あなたが選ぶ!すみだ一押し事業コンテスト
- (3)自由投稿型フェイスブックの創設

事業のイメージ・その他

(1)区民や中·高生とのコラボによる区報制作 区民レポーター



区報への関心度アップ

区政への関心度アップ

地域情報の拡散

地域への愛着度アップ

(3)自由投稿型フェイスブックの創設



区ウェブサイトのトップページに使用する写真を募集します。今回のテーマは、「すみだの春」です!

【専用フェイスブックページ】 すみだ夢アルバム (仮称)





区ウェブサイト、 区報、広報行政 番組等で活用

走る観光親善大使!

すみだオリジナルナンバー プレートの交付(バイク)

予算額(新規) 1,631千円 問合せ 税務課長 鈴木 一郎

内線3251

事業の概要

1 目的

国際観光都市を目指す墨田区の魅力を区内外に発信し、 更なる区のイメージアップを図るとともに、区民の区に対する 愛着と誇りを醸成するため、原動機付自転車のオリジナル ナンバープレートを交付する。

2 対象

50ccバイクを所有している区民又は事業者等限定2,000枚

3 交付方法·交付手数料

現行の標識とオリジナルナンバーの選択制とする。希望する方には、交付済のナンバープレートとの交換もできる。 手数料は無料

4 交付開始時期

平成29年2月

5 デザイン

区職員からアイデアを募集し、内部検討会を経て決定する。

デザインのイメージ例







その他

とっても便利!全国のコンビニで証明書がとれる!

マイナンバー活用で証明書コンビニ交付スタート

予算額(新規) 94,430千円

個人番号カード交付経費 73,205千円 証明書コンビニ交付経費 21,225千円

問合せ 窓口課長 遠藤 稔

内線3100

事業の概要

1 目的

個人番号カードの利用を促進し、住民サービスの向上を図る。 個人番号カード交付予定数は、60,000枚 (平成29年7月までに10万枚の交付を想定)

2 内容

個人番号カードを利用して、全国のコンビニエンスストアで各種証明書を受け取れるサービスを開始

利用可能場所·時間

全国のコンビニ(一部を除く)·午前6時30分~午後11時 *年末年始や特定日を除く

受け取れる証明書

住民票の写し、印鑑登録証明書、 特別区民税・都民税の課税(非課税)証明書

* 交付手数料は、窓口での手数料とは別に料金設定を行う予定

3 スケジュール

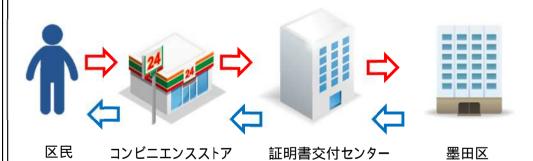
平成28年1月 個人番号カードの交付開始 " 7月 コンビニエンスストアで証明書の交付開始(予定)

事業のイメージ・その他

個人番号カード



コンピニ交付イメージ



利用にあたっては、個人番号カードとカード交付時に設定した 利用者証明書用電子証明書(4桁の暗証番号)の入力が必要

賑わいのある"大学のあるまち"の実現に向け

大学誘致の推進

予算額(拡充) 124,759千円 問合せ 企画経営室参事 岩瀬 均

内線3721

事業の概要

1 目的

若者がまちに多数訪れ活動することで、賑わいが創出される。このほか、大学との連携により、地域コミュニティの担い手確保、地域経済の活性化、教育力の向上等が期待できる。また、平成26年度に策定した「大学誘致の基本指針」に示したとおり、グローバル教育を志向する大学を誘致することで、地域のグローバル化も進展する。

このように、大学が地域にあることで、また、大学と連携体制を構築することで、区の発展に向けた様々な効果を及ぼすことを目的とする。

2 誘致用地

【所在地】旧曳舟中学校及び旧西吾嬬小学校跡地 (文花一丁目18番6号及び20番7号)

【面 積】約18,000㎡

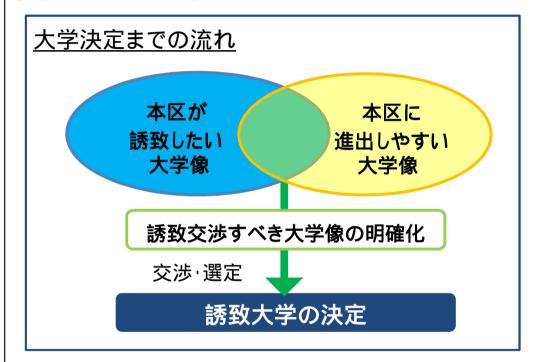
3 今後のスケジュール

【平成28年度】誘致大学の決定(基本協定締結)、既存施設の解体着手 【平成29年度】売買等契約締結、大学への用地引き渡し 【平成30年度以降】校舎建設、大学開設等

4 平成28年度の取組み

- ·大学との交渉·審査、大学へのPR等
- ・既存施設の解体
- ・解体準備及び解体までの施設管理等 このほか、誘致大学が決定次第、大学周辺のまちづくり検討、経済 波及効果調査や土地の価額鑑定等を実施予定(補正予算対応)

事業のイメージ・その他



(参考)現在の誘致用地の様子





めざせ!健康、若さ、ゴールドメダリスト

(仮称)総合運動場等の整備

事業の概要

1 施設概要

【建設地】堤通二丁目11番1号 【敷地面積】 約16,450㎡ 【施設概要】

トラック

- ・全天候舗装の300mトラック、6レーン
- ・直線走路、6レーン 第4種公認取得可能な施設として整備インフィールド
- ・全天候舗装の走り高跳び・砲丸投げスペース
- ·人工芝舗装のグラウンド 少年サッカーコート1面、フットサルコート3面を想定

アウトフィールド

・全天候舗装の走り幅跳び施設

付帯施設

- ・観覧席と簡易スタンド 1,400席程度を確保
- ・セミナーハウス 社会教育団体等の研修・合宿利用が可能
- ·駐車場、駐輪場、夜間照明塔

2 整備スケジュール

- ·平成28~29年度 基本·実施設計、旧学校施設解体工事等
- ·平成30~31年度 建築工事、土木工事 平成31年 供用開始予定

3 平成28年度の取組み

基本実施設計

都市計画変更図書作成業務委託

旧鐘淵中学校解体工事

予算額(新規) 132,819千円

問合せ スポーツ振興課長 佐久間 英樹 内線5171









誰もが健康に暮らすまちをつくる 新保健センター等複合施設の整備計画

予算額(新規) 8,907千円 問合せ 企画経営室参事 岩瀬 均 内線3721 企画・行政改革担当課長 大竹 恵介 内線3711

事業の概要

1 施設整備の目的

向島・本所保健センターは築後40年以上が経過し老朽化が著しい。そこで、 広〈利用者ニーズの把握と合意形成を図りながら、**庁舎内の保健所及び両保健センターを統合した、新保健センター等複合施設**整備の検討を行う。 また、複合用途についても検討し、行政サービスの充実を図る。

2 整備計画検討における公共施設マネジメントの観点

(1)複合化・多機能化への対応

効率的·効果的な施設運営の観点から多機能化·複合化を図る

(2)規模の適正化

行政ニーズに対応する施設機能を選定し、規模の適正化を図る

(3)施設の長寿命化

建物性能、施設運営の両面において、満足して長く使える施設にする

3 事業内容

庁内検討会を立ち上げるとともに、区議会や外部有識者等との意見交換を 行いながら、**平成28年度中の施設整備計画策定**をめざす。

計画策定支援業務は、民間事業者に委託する予定

